

## ユーザーズマニュアル

## VoiceNavi Tester 3J

**使用上のご注意**

本ソフトは実機に接続しないと正常に動作しません。  
必ず、実機に接続してから本ソフトを起動して下さい。

**KEY CODE と機能制限**

【機能制限】本ソフトは KEY CODE 入力しないとご使用できません。

KEY CODE は弊社ホームページ [www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp) サポート | ユーザー登録後、E-mail 送付します。  
または FAX 026-268-3950 でお申込下さい。

## 目次

1.	概要	2
2.	特長	2
3.	動作環境	2
4.	適用機種	2
5.	ソフトウェアの入手	3
6.	インストール・アンインストール	3
7.	オンラインユーザー登録とKEY CODE 配布	4
8.	KEY CODE 入力	4
9.	パソコンと実機の接続	4
10.	操作手順	4
11.	再生テストモードの選択	5
12.	再生テストRS232C 制御モード	6
13.	再生テストRS232C 制御モード (1000CH)	6

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38

TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)

URL <http://www.voicenavi.co.jp>

## 1.概要



本ソフトは Windows パソコンで WAV シリーズ・WRX シリーズの実機を RS232C 制御で簡易的に再生テストするソフトです。

オートモードによる全アドレス再生、マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テストができます。

WRX6500 など 1000CH 版にも対応しました。

(注)バイナリ制御も DIO ボードを使用すればできます。

## 2.特長

- WRX6500 (1000CH 版)対応
- RS232C 制御 (バイナリ制御可)
- オートモードによる全アドレス再生テスト
- マニュアルモードによるアドレス手入力による再生テスト
- 再生時、通信内容・再生 CH を表示します。

## 3.動作環境

パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン Windows 2000/XP
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	256MB 以上の空き容量 (別途、WAVE ファイル用の空き容量は必要)
その他	RS232C 制御の場合 RS232C ケーブル(クロスケーブル) (バイナリ制御の場合 DIO ボード、コネクタケーブル)

## 4.適用機種

下記の機種で、再生テストができます。

RS232C 制御モードの場合

	機種	CH 数	備考
ユニット	WRX6300	255CH	市販 RS232C ケーブル(クロスケーブル)
	WRX6500	1000CH	
	WRX7700	255CH	
	WRX7800	255CH	
ボード	WRX600B- BR	255CH	専用コネクタケーブルを自作して下さい 市販 RS232C ケーブル(クロス)などを加工し、ボード用のコネクタに接続
	WRX700B	255CH	
	WAV520B	255CH	
	WAV570B	255CH	
	WAV580B- R	255CH	

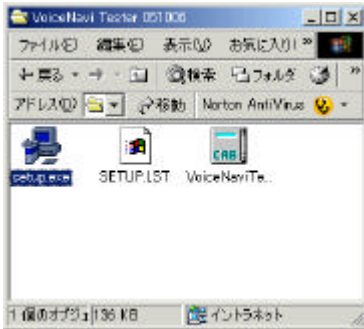
## 5. ソフトウェアの入手

当社のホームページ [Http://www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp) からダウンロードします。

使用する場合、KEY CODE が必要です。オンラインユーザー登録して KEY CODE を事前に配布を受けることを勧めます。

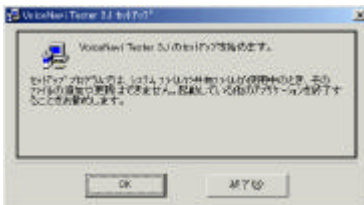
## 6. インストール ・アンインストール

ダウンロードした場合、解凍後、下記の手順でインストールします。

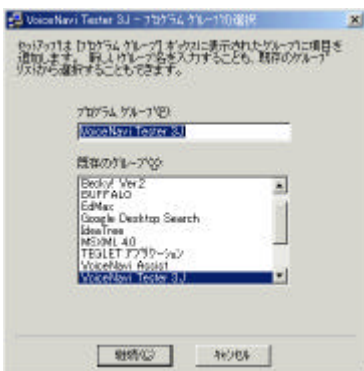


パソコン上の他のプログラムを全て終了します。

「Setup」プログラムをクリックしてください。

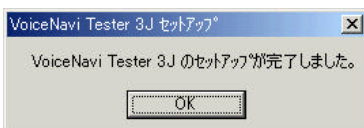


ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリ変更ボタンで変更してインストールして下さい。



{Program Files}内にインストールします。

また | スタート | プログラム | メニュー内にアイコンを作成します。



### 【アンインストールする場合】

| スタート | 設定 | コントロールパネル | アプリケーションプログラムの追加 削除 | 本ソフトを指定し、削除して下さい。

## 7. オンラインユーザー登録とKEY CODE 配布

本ソフトはKEY CODE 入力しませんでしたとご使用できません。  
オンラインユーザー登録後、E-mail でKEY CODE を送付します。

平日の場合 当日または翌日  
土日祝日の場合 月曜日

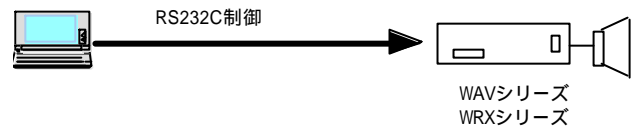
## 8. KEY CODE 入力



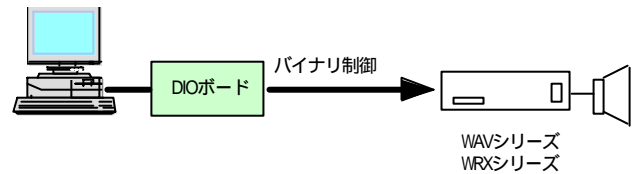
| 設定 | KEY CODE | でKEY CODE を入力します。

## 9. パソコンと実機の接続

**【RS232C 制御の場合】**  
RS232C ケーブル(クロスケーブル)で接続します。



**【バイナリ制御の場合】**  
DIO ボード経由で接続します。



## 10. 操作手順

実機の取扱説明書を参照の上、操作します。

1. 実機とパソコンをRS232C ケーブルで接続
2. 実機の再生モードの設定
3. 実機・パソコンの電源 ON
4. VoiceNavi Tester 3J 起動
5. 再生テスト

## 11.再生テストモードの選択

接続した実機の再生制御モードを確認します。  
実機の再生制御モードで使用できるテストモードを選択します。

(注)社内の工場出荷検査用のソフトです。使用できないテストモードもありますのでご注意ください。  
本ソフトは、簡易テスト用のソフトです。



## 12.再生テスト-RS232C 制御モード



再生モード選択】ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0 ~ FF (1 ~ 255) を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。

【テスト状況】データ送信状況を表示します。  
 【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)  
 【停止】再生を停止します。

## 13.再生テスト-RS232C 制御モード(1000CH)



再生モード選択】ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0 ~ FFFF (1 ~ 1000) を順番に自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。 (注) LINE 番号は、フレーム単位で付加されます。 LINE 番号の詳細は実機の LINE 出力設定を参照して下さい。

【テスト状況】データ送信状況を表示します。  
 【再生】再生を開始します。(アドレス送出します)  
 【停止】再生を停止します。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38

TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

E-mail: info@voicenavi.co.jp

URL http://www.voicenavi.co.jp